

秋田県立図書館の挑戦

「公共図書館のこれからを考えるワークショップ」資料
秋田県立図書館 山崎博樹

1

秋田県立図書館3つのキーワード

- 連携
 - ターゲティング
 - デジタル
- (無料)

2

サービスの紹介

- ビジネス支援、生活支援サービス
- デジタルアーカイブシステムの提供
- 学校図書館との連携・支援
- 打って出る司書(市町村出前研修会)
- 機関・団体との連携、交換展示

3

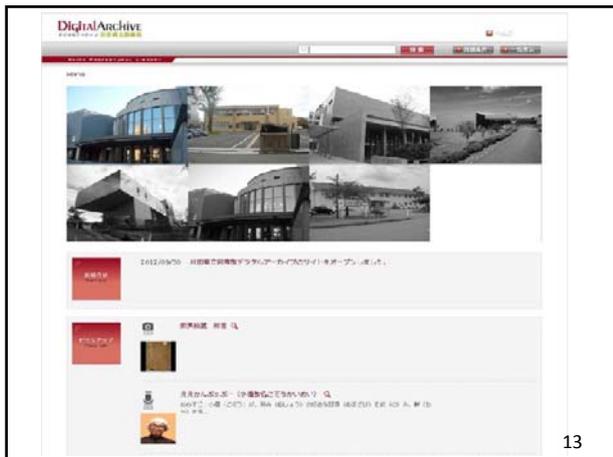




秋田県デジタルアーカイブシステム

- クラウドシステムにより、ネット環境のある機関であれば簡単に参加が可能となっている。
- 参加館が既存のメタデータをそのまま投入することができる。(マッピングで登録)
- 参加館毎にデータや画面の管理ができる。
- 参加館単位又は横断的に検索できる。
- 参加館毎に設定したカテゴリ、連想、絞込み及びキーワード提示等の検索が可能

12



秋田県立図書館

学校図書館 活性化をお手伝い。

今、学校における子ども読書活動の推進がもたらされています

県立図書館は持てる蔵と読書活動の活性化を支援するため、各地区図書館連携員の研修会を開催・実施します。

研修メニュー

- 1 学校図書館をリフレッシュ
 - ・学校図書館の資料を活用する集いのワークショップ
 - ・学校図書館ビフォー・アフターツアー
 - ・読書情報誌「あつた」の活用
- 2 学校図書館の活性化のために
 - ・講演：テーマ別「これからの学校図書館」
 - ・学校図書館の集まりづくりワークショップ
- 3 学校図書館の資料を整理
 - ・図書の基本情報入力ワークショップ
 - ・講演：『本の情報』の活用
- 4 学校図書館の資料を紹介
 - ・本の読み聞かせワークショップ
 - ・本の紹介のためのリスト作成ワークショップ
- 5 その他
 - ・講演：『学校図書館』における読書の推進

申し込み方法
 電話にてご依頼ください。1 担当 県立図書館企画広報課 山崎 019(986)16400
 ■参加可能な人数と時間 30名程度 2時間から3時間 組み合わせも可能です。
 ※送料は無料です。 2024

17

学校図書館ビフォー・アフター

- ・環境改善の手法を講義
- ・学校関係者やPTA等の参加者
- ・2時間で環境を改善
- ・予算をかけない

PTAや学校関係者が参加





秋田県立図書館3つの効果

- 連携により、図書館サービスが外部に理解された。
- ターゲティングにより、入館者やレファレンスサービスが倍増
- デジタル化により全域サービスが一部で実現

(無料) 予算に頼らない体質(工夫をする。)

29

ご静聴ありがとうございました。

30

秋田県立図書館のビジネス支援 事例1.

秋田県立図書館を活用して 三関加敬農園の挑戦 —
佐藤錦(さくらんぼ)の高級ブランド化に成功!!

作・構成 / 野崎 文隆
画 / 保坂 学



野崎地域ブランド研究室
〒010-0965 秋田県秋田市八橋新川向16-26 C-102号
TEL・FAX:018-823-3363

図書館は文化とビジネスの架橋!

秋田県立図書館
〒010-0952 秋田市山王新町14番31号
TEL:018-866-8400 FAX:018-866-6200